

第 55 回 副作用研究会

拝啓

時下、会員の皆様には益々御清栄の事と御喜び申し上げます。
さて、第 55 回副作用研究会を下記のプログラムで行いたく御案内致します。
御多忙中とは存じますが、多くの方々の御参加を御願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：平成 21 年 9 月 12 日(土) 午後 3 時～6 時
- 場所：新潟薬科大学 新津キャンパス 新潟市秋葉区東島 265-1
- 会費：会員 無料、非会員 500 円

プログラム

I. 症例報告

司会：水原郷病院薬剤科 八木元広

1. 非定型抗酸菌症治療中に多剤過敏症およびプルリフロキサシン (PUFX) による抹消神経障害、胸背部痛が疑われた 1 例
共栄堂しばたセンター薬局 渡邊紘和、小嶋美沙子
齊藤幹央、栗原敬子
2. 後発医薬品変更により発症したと思われた黄紋筋融解症の一例
にいがた調剤薬局 西白根 山本香那子
3. シンメトレル®によると思われる精神症状を呈した 2 症例
水原郷病院薬剤科 八木元広
リーフ薬局 儀藤幸子

II. 話題提供

司会：ダイチク 大石美也

1. 薬剤管理指導業務標準化の試み
新津医療センター病院薬剤局 継田雅美、飯塚彩乃、大瀧泰香
高木美帆、須藤志帆、深山大、清水健一
2. 抗真菌薬の体内動態の特徴と TDM
新潟薬科大学薬学部薬物動態学研究室 上野和行

当番幹事： 新潟薬科大学薬学部薬物動態学研究室	上野和行
	水原郷病院 八木元広
	ダイチク 大石美也

* 本会は新潟薬科大学生涯研修制度に認定されており、研修シールが交付されます